

動植物国宝図案切手と航空切手の混貼り

川原 啓一郎

第一次及び第二次動植物国宝図案切手の鳥図案普通切手使用例の中に、航空切手との混貼りを見いだすことがある。主役は航空切手だが、脇役として郵便料金の端数を鳥図案切手が満たし、結果適正料金のカバーとしている。



東京(1953. 2. 19) → パリ(2. 21) 第4地帯 125



東京(1956. 2. 18) → ニューヨーク(2. 21) 第3地帯 70円+書留48